

平成25年 水道水質関連事故事例

事業名等	都道府県	発生日	水道の種類	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	対応	備考
群馬県県央第一 水道用水供給事業	群馬県	平成25年2月25日	用水供給	急速ろ過 (表流水)	25日の送水からジアルジア20リットル中1個検出受水市町村が住民に対し、水道水の煮沸を呼びかけるなどの対応を行った。 この件に関する健康被害は報告されていない。	ごく希なケースとして、ろ過池を通過した可能性	薬品注入量の最適化、濁度管理の徹底、ろ過池洗浄排水を再利用から排水に変更	
佐伯上水道	大分県	平成25年4月26日	上水道	塩素滅菌 (井戸)	給食センターから残塩不検出の連絡を受け、消毒されていない状態で給水したことが判明した。飲用に際しては、煮沸を行うように防災情報システムによるマイク放送を行った。	配管のつまりによる 塩素注入不良	・次亜塩素酸ナトリウム注入設備の点検及びメンテナンスの強化 ・残塩監視体制の強化	
十日町市東下組簡易水道	新潟県	平成25年5月16日	簡易水道	凝集、急速ろ過 (深井戸)	深井戸にてヒ素が水質基準を超過(0.013mg/L)。飲用しないように広報し、応急給水を行った。 近接する他の簡易水道から仮設配管にて給水する体制を整備。	地質由来	・東下組簡易水道の水源を廃止する。 ・東下組簡易水道を二子簡易水道へ統合するため、県に対し、認可申請を行う。	
永平寺町上水道事業	福井県	平成25年5月28日	上水道	膜ろ過 (ダム)	急激な温度上昇により、塩素滅菌注入機のエア溜まりによる注入不良により、残留濃度低下(0.06mg/L)したと考えられる。	温度上昇		
大館市内の専用水道	秋田県	平成25年6月4日	専用水道	塩素滅菌	塩素滅菌器のタンクが破裂し、塩素滅菌が不能となった。 専用水道施設復旧までの間、飲用を停止し、併用している大館市上水道を飲用。	タンクの破裂	専用水道設置者へ事故の再発防止対策と専用水道の適正な管理を指導	
関ヶ原町上水道	岐阜県	平成25年6月10日	上水道	凝集、急速ろ過 (表流水、浅井戸)	次亜過剰注入による高濃度残留塩素の検出。各消火栓、排泥バルブ等からの排水を行うとともに、広報にて生水を飲用しないように放送を繰り返した。	人為的ミス(配管の 設置不良)	・課員などによる対応についての会議を開催し、問題点のしぼり出し、今後の改善点を検討し、徹底を図る。 ・水道集中監視システムを今年度中に整備し、ネットワーク回線を使用したコンピュータによる監視を常時行い、異常値・急変動値に迅速に対応出来るように整備を行う。	
大島簡易水道 丹賀簡易水道	大分県	平成25年6月14日	簡易水道	緩速ろ過 (ダム)	住民から濁りの苦情を受け、洗管、点検を実施したものの濁りが解消せず。水質検査の結果、両簡易水道の浄水からマンガンが超過が判明し、マイク放送、全戸にピラ・ペットボトル配布、他の水道から応急給水を実施。	緩速ろ過池のろ過砂 の汚れによるろ過障 害	・緩速ろ過砂全面取り替え。	

事業名等	都道府県	発生日	水道の種類	施設概要(水源)	事故概要	事故原因	対応	備考
吹田市内の専用水道	大阪府	平成25年6月18日	専用水道	凝集沈殿、急速ろ過(深井戸、浄水受水)	立入検査時に給水末端で残留塩素が検出されなかったため、飲用自粛を指導。 専用水道施設の担当者から受水槽の水を抜き、水道水のみを受水に切り替えたとの報告があり、給水末端で残留塩素濃度が0.4mg/Lあることを確認した。 また、井戸水の処理水について末端給水口で一般細菌検出(190CFU/mL)を検出したため、原因究明、応急措置及び再発防止等について報告するよう指導した。		・薬注ポンプの新替え ・処理槽の残留塩素の管理を目的とした配管工事を予定 ・給水末端での残留塩素濃度測定の充実	
安曇野市水道事業	長野県	平成25年7月8日	上水道	急速ろ過(表流水、深井戸)	給水栓にて黒色の濁りが発生した。黒色の沈殿物はマンガン化合物であった。消火栓からの排水を実施するとともに、給水車にて応急給水を実施した。	配管内の堆積物と推定	・濁りの原因の特定 ・引き続き消火栓からの排水を継続し、管路内の水の入替を図る。	
吹田市内の専用水道	大阪府	平成25年8月28日	専用水道	受水槽(浄水受水)	立入検査時に残留塩素が検出されなかった。 飲用自粛を指導したところ、中継受水槽及び高置水槽の残留水を排水し、タンク内の水の入替えを行うとの申し出があった。 後日、再度立入検査を実施し、給水末端で残留塩素濃度が0.3mg/Lあることを確認した。原因究明、応急措置及び再発防止等について指導した。	受水槽での滞留による(夏季休暇中で使用量が少なかった)	使用水量が少ない時期は、受水槽及び高置水槽が2槽式であるため、共に1槽のみで運用する。	
市原市内の専用水道	千葉県	平成25年10月7日	専用水道	砂ろ過、膜ろ過(深井戸)	定期検査にてテトラクロロエチレンが水質基準を超過(0.313mg/L)。井戸揚水を停止し、泉水へ切り替えて対応。 周辺井戸からも3.1mg/Lと高濃度で検出されている。	不明	揚水停止～水質検査実施	
古河市水道事業	茨城県	平成25年11月11日	上水道	凝集沈殿、急速ろ過(表流水)	2-MIBが水質基準を超過(0.00020mg/L)。活性炭注入による処理を行うも完全に除去できなかった。生活用水確保の観点から給水は継続したが、給水車による応急給水も実施した。	農業用水の放流による	・各団体の管理する湖沼等から放流を行う場合、事前に情報提供を依頼。 ・定期的な水質監視	